

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産についての特例により減価償却を実施している。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、年度末の要支給額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,377,508	0	0	10,377,508
小計	10,377,508	0	0	10,377,508
特定資産				
社会貢献活動引当資産	12,871,124	0	8,871,124	4,000,000
支部社会貢献活動引当資産	0	0	0	0
部会社会貢献活動引当資産	0	0	0	0
周年行事引当資産	12,500,000	0	0	12,500,000
減価償却引当資産	1,952,434	27,969	0	1,980,403
退職給付引当資産	1,087,869	543,000	0	1,630,869
事務局整備引当資産	5,500,000	0	0	5,500,000
小計	33,911,427	570,969	8,871,124	25,611,272
合 計	44,288,935	570,969	8,871,124	35,988,780

### 3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	1,653,230	800,938	852,292
合 計	1,653,230	800,938	852,292

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、支部活動費前払金、青年・女性部会活動費前払金、預り金および法人税等引当金を含めている。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金・普通預金	6,949,735	8,479,427
支部活動費前払金	7,946,766	3,100,950
部会活動費前払金	1,854,450	1,052,936
流動資産合計	16,750,951	12,633,313
預り金	118,304	698,036
法人税等引当金	622,600	600,000
流動負債合計	740,904	1,298,036
次期繰越収支差額	16,010,047	11,335,277